

## 四方田 千恵 (垂水千恵)

---

### ① 研究業績

#### 1. 著書

- ・ 陳芳明『台湾新文学史』陳芳明著・下村作次郎、野間信幸、三木直大、垂水千恵、池上貞子訳、東方書店、上巻454頁・下巻462頁のうち下巻所収の第18～20章（65～200頁）の翻訳、および該当章の「解説」（449～454頁）の執筆、2015年12月

#### 2. 論文

- ・ 「台裔作家が描く台湾表象 - 陳舜臣・東山彰良を中心に -」垂水千恵、『ときわの杜論叢』4号、20～36頁、2017年3月
- ・ 「すでに周縁ではない？ 台湾 LGBTQ 文学」垂水千恵、『すばる』38巻8号、104～111頁、2016年8月
- ・ 「日籍作家所描繪的新竹—以日影丈吉（騷動的屍體）為中心—」垂水千恵『陳惠齡主編『伝統與現代：第1届台湾「竹塹学国際学術研討会論文集』台北：萬卷楼図書、15～32頁、2015年5月
- ・ 「丸谷才一の顔を避けて—『裏声で歌へ君が代』試論」垂水千恵、『新潮』101巻11号175～185頁、2014年10月
- ・ 「台湾という身体の「再現」—真杉静枝を書くということ—」垂水千恵、張季琳主編『日本文学における台湾』台北：中央研究院人文社会科学研究センター、41～62頁、2014年10月
- ・ 「「世界文学」と文化の政治—張愛玲「色、戒」の日韓翻訳を例として」垂水千恵・黄善美、『ときわの杜論叢』創刊号』111～128頁、2014年3月
- ・ 「一九三〇年代日本文学における「野蛮」への共鳴をめぐって」垂水千恵、池内輝雄・木村一信・竹松良明・土屋忍編『＜外地＞日本語文学への射程』東京：双文社出版、31～51頁、2014年3月

#### 3. 科研費実績

- ・ 「基盤研究 (C) 17K02658、平成 29 年度～平成 31 年度、「台湾現代文学における多元性の再構築—新移民・LGBT 文学を中心に」（共同研究）、研究代表者・四方田千恵 (垂水千恵)、直接経費総額 330 万円
- ・ 「基盤研究 (C) 26370424、平成 26 年度～平成 28 年度、「台湾文学における日本表象の相互性」（共同研究）、研究代表者・四方田千恵 (垂水千恵)、直接経費総額 340 万円
- ・ 「基盤研究 (C) 23520421、平成 23 年度～平成 25 年度、「台湾現代文学におけるセクシュアリティおよび日本表象のポリティクス」（共同研究）、研究代表者・四方田千恵 (垂水千恵)、直接経費総額 370 万円。

#### 4. 学会発表、他

##### (1) 国際学会発表

- ・ 「扣連鄭清文・邱妙津・又吉栄喜之嘗試—関注動物意象」垂水千恵、真理大学主催「鄭清文文学国際学術研討会」、2019年12月8～9日
- ・ 「津島佑子試論—互補的想像力：從異族到野蠻」垂水千恵、圓光大学主催「第4次東亞殖民地文学国際会議」、2018年2月22～23日
- ・ 「翻譯郭松棻作品的困難與問題」垂水千恵、臺灣大學臺灣文學研究所主催「論寫作：郭松棻與李渝文學研討會」、2016年12月17～18日（招聘）

- ・「從陳舜臣『残糸曲』看日本華僑文学」垂水千恵、留中总会文艺写作学会和皇太后大学孔子学院 10 周年庆主催「‘一带一路’ 与泰国华文文学” 国际学术研讨会」、2016 年 7 月 24 日
- ・「台裔作家的台湾／中国書写——以陳舜臣・東山彰良為中心」垂水千恵、国立東華大学主催「第七屆文學傳播與接受國際學術研討會」、2016 年 25、26 日（招聘）
- ・「日本人作家如何描繪臺灣「獨立」——以丸谷才一《用假聲唱！君之代》為論述中心——」垂水千恵、臺灣大學臺灣文學研究所主催「第一屆文化流動與知識傳播——台灣文學與亞太人文的相互參照」國際學術研討會、2014 年 6 月 20～21 日（招聘）

## (2) 招聘講演

- ・ 專題演講「日本人作家丸谷才一如何描寫臺灣「獨立」？——試論《用假聲唱！君之代》——」垂水千恵、主辦單位：政治大學台灣文學研究所、2016 年 2 月 22 日

## (3) 国内学会発表

- ・「テーマ：現代台湾社会における『新たな郷土想像』——鄭清文作品との接点から」報告者：松崎寛子、明田川聡士、コメンテーター：垂水千恵、三木直大、日本台湾学会第 20 回学術大会、横浜市立大学、2018 年 5 月 27 日
- ・「テーマ：1990 年代台湾文化を再考する：雑誌『島嶼辺縁』をてがかりにして」報告者：三木直大、洪凌、コメンテーター：山口守、垂水千恵、日本台湾学会第 18 回学術大会、宇都宮大学、2016 年 5 月 21 日
- ・「テーマ：台湾文学・映画における日本表象と日本文学における台湾表象の相互性」報告者：小笠原淳、赤松美和子、劉靈均、コメンテーター：垂水千恵、張文菁、三須祐介、日本現代中国学会第 65 回全国学術大会、同志社大学、2015 年 10 月 24 日

## (4) 国際シンポジウム企画・主催・運営

- ・「国際公開シンポジウム：台湾における婚姻平等化への道」横浜国立大学、2018 年 5 月 27 日
- ・「国際シンポジウム：移民工文学與文学獎國際研討會」台湾大学台湾文学研究所、2017 年 12 月 27 日
- ・「国際シンポジウム：作家・甘耀明氏に聞く台湾文学における日本表象」台北駐日經濟文化代表処台湾文化センター、2017 年 1 月 21 日
- ・「国際シンポジウム・前衛としての台湾文学：1990 年代文化論再考」キャンパスイノベーションセンター（CIC）東京 408 号室（広島大学東京オフィス）、2016 年 10 月 22 日

## ②社会活動

- ・ 日本台湾学会第 10 期理事（2017.5～現在に至る）
- ・ 日本台湾学会第 9 期常任理事・副理事長（2015.6～2017.5）
- ・ 日本台湾学会第 8 期常任理事（2013.5～2015.5）

## ③学内活動

- ・ YNU 日本語日本文化プログラム委員（2016.5～現在に至る）
- ・ 世宗プログラム運営委員（2013.4～現在に至る）
- ・ 日韓理工系プログラム WG 委員（2010.4～現在に至る）